

目指すべき
将来の方向性

新たな3つの視点

基本目標

具体的な施策

実施を予定する主な事業

人や地域、まちが元気になる魅力的なつわじまづくり

①「SDGs（持続可能な開発目標）」との一体的な推進
②「Society5.0」の実現に向けた技術（未来技術）の活用
③「デジタル化」の推進

1

地域特性を活かした産業・経済の活性化と雇用の場の創出

数値目標

宇和島市が関与した企業マッチング件数
500件以上
農林水産業の支援策を通じた新規就業者数
135人以上
商工業の支援策を通じた新規就業者数
100人以上

＜施策1＞
宇和島産品の販路拡大によるシティセールスの推進

・産業振興事業（国内外における宇和島産品の販路拡大や各種フェアの実施）
・うわじまシティセールス戦略事業（シティブランド力の向上）
・企業誘致対策事業（企業立地の促進・地元企業留置支援）

＜施策2＞
農林水産業を柱とした地域の産業力強化

・農業就業支援事業（新規移住就業（農業）希望者の受入・支援）
・林業就業支援事業（新規移住就業（林業）希望者の受入・支援）
・漁業就業支援事業（新規移住就業（漁業）希望者の受入・支援）
・優良アコヤガイ作出事業（優良アコヤガイ系統の確立）
・青年農業経営者支援事業（農業機械や営農用施設の購入・整備支援）

＜施策3＞
商工業者支援及び市内就業の取組

・中小企業者等応援事業（市内中小企業者や組合等の取組支援）
・創業・就業支援事業（創業セミナーや合同就職面接会等の開催）
・観光振興事業（インバウンド対策も含めた戦略的な観光プロモーション活動）
・インバウンドプラットフォーム創出事業（持続可能な観光ビジネス創出）

2

魅力の発信による「住みたい・行きたい・帰りたい」の実現

数値目標

社会移動数（転入数-転出数）
△494人→△250人以上

＜施策1＞
宇和島の未来を支える人材の育成・確保

・若者地元定着事業（若者が帰って来やすい仕組みづくりの構築）
・奨学金返済支援事業（奨学金の返済支援）
・郷土愛育成事業（様々な体験を通じた子どもたちの郷土愛育成）
・青少年市民協働センター運営事業（青少年へのキャリア教育等）

＜施策2＞
「住みたい」環境の整備と情報発信による移住・定住の促進

・移住・定住促進事業（移住相談窓口によるきめ細やかなサポート等）

＜施策3＞
関係人口・交流人口の創出

・宇和島クラブ事業（外部応援団コミュニティの構築）
・ふるさと納税関係人口創出事業（寄附者とのファンミーティング開催等）
・産業振興事業【再掲】（本市とゆかりのある自治体や企業等との連携）
・うわじまシティセールス戦略事業【再掲】（アンバサダー制度の創設等）
・若者地元定着事業【再掲】（SNSフォロワー層を中心としたイベント開催）
・移住・定住促進事業【再掲】（多様な移住スタイルの促進）

3

結婚の希望をかなえ、安心して子どもを産み育てることができる環境の充実

数値目標

合計特殊出生率
1.55→1.75以上

＜施策1＞
若い世代が希望通りに結婚できる出会いと結婚の応援

・結婚推進事業（相談員等によるお見合いの仲介・出会いイベントの開催等）

＜施策2＞
妊娠や育児にかかる負担や不安の軽減等、様々な角度から支援する仕組みづくりの実現

・絵本の読み聞かせ事業（健康相談時等の絵本の贈呈及び読み聞かせの実施）
・子育て応援給付金事業（子育て応援給付金の支給）
・子育て相談窓口事業（子育て相談窓口による切れ目のない支援）
・児童医療費助成事業（小中学生の医療費の全部または一部助成）
・特定不妊治療費助成事業（特定不妊治療費用の一部助成）
・子育て世代包括支援センター事業（相談者に寄り添った切れ目のない支援）

＜施策3＞
子どもたちの心身の健全育成と、安全に安心して過ごせる居場所づくりの推進

・児童館整備事業（安全・安心な遊びを提供する児童館の整備）
・公園遊具整備事業（都市公園及び児童遊園の老朽化した遊具の整備）
・補充学習支援事業（各学校への補充学習支援員の配置）
・学校自主企画学習事業（各学校等の主体的な取組の実施）
・小中学校ICT環境整備事業（学習意欲と学力向上のための学校ICT整備）
・うわじま土曜塾運営事業（家庭での学習が困難な児童生徒への学習支援）

4

市民と地域の力を強化した、持続可能なまちづくり

数値目標

移住者マッチング件数
30人以上
介護認定率
20.4%→20%以下

＜施策1＞
地域連携力の強化による持続可能なまちづくり

・宇和島版CCRC整備事業（「生涯活躍のまちうわじま」の整備）
・買物弱者支援事業（買物弱者を対象とした移動販売車両購入費への助成）

＜施策2＞
「ブルーゾーンうわじま」の実現

・高齢者健康マイレージ事業（健康体操等の実施や介護予防事業への参加促進）
・高齢者包括的介護予防事業（在宅医療介護連携システムの構築）

第2期宇和島市総合戦略事業 令和6年度実績概要

R7.9 移住定住推進室

第2期宇和島市総合戦略（計画期間：令和2年度から令和6年度まで）の推進に当たっては、K P I を設定し客観的な効果検証を実施しており、令和6年度に実施した36事業について、実績を取りまとめたものです。（各事業の詳細は別紙のとおり）

順調に達成した事業 19事業（52.8%） [18事業（48.7%）]

ほぼ順調に達成した事業 6事業（16.7%） [6事業（16.2%）]

達成しなかった事業 11事業（30.5%） [13事業（35.1%）]

[] 内は令和5年度実績値

4つの基本目標と具体的な施策別の状況は次のとおり。

| | 事業数 | 順調 | ほぼ順調 | 未達成 |
|-----------------------------|-----------|----------------------|---------------------|----------------------|
| 1 産業・経済の活性化と雇用の場の創出 | 10 | 2 (20.0%) | 0 (0%) | 8 (80.0%) |
| 施策1：宇和島産品の販路拡大 | 3 | 1 | 0 | 2 |
| 施策2：地域の産業強化 | 4 | 0 | 0 | 4 |
| 施策3：商工業者支援及び市内就業の取組 | 3 | 1 | 0 | 2 |
| 2 住みたい・行きたい・帰りたいの実現 | 11 | 10 (90.9%) | 0 (0%) | 1 (9.1%) |
| 施策1：人材の育成・確保 | 7 | 6 | 0 | 1 |
| 施策2：移住・定住の促進 | 2 | 2 | 0 | 0 |
| 施策3：関係人口・交流人口の創出 | 2 | 2 | 0 | 0 |
| 3 安心して子どもを産み育てる環境の充実 | 11 | 6 (54.6%) | 3 (27.3%) | 2 (18.1%) |
| 施策1：希望通りに結婚できる出会いと応援 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 施策2：様々な角度から支援する仕組み | 5 | 3 | 1 | 1 |
| 施策3：子どもたちの心身健全育成と居場所 | 5 | 3 | 2 | 0 |
| 4 持続可能なまちづくり | 4 | 1 (25.0%) | 3 (75.0%) | 0 (0%) |
| 施策1：地域連携力の強化 | 2 | 1 | 1 | 0 |
| 施策2：「ブルーゾーンうわじま」の実現 | 2 | 0 | 2 | 0 |
| 合計 | 36 | 19 (52.8%) | 6 (16.7%) | 11 (30.5%) |

下線は令和5年度に続き「未達成」となった事業

未達成 事業 「No.2 うわじまシティセールス戦略事業」「No.3 企業誘致対策事業」
「No.4 農業就業支援事業」「No.5 林業就業支援事業」「No.6 漁業就業支援事業」
「No.7 水産業振興事業」「No.9 創業・就業支援事業」「No.10 観光振興事業」
「No.16 郷土愛育成事業」「No.22 結婚推進事業」「No.24 子育て支援事業（子育て応援給付金）」

| 基本目標 | 施策 | 番号 | 事業名 担当課 | 内容 | 執行額 | 重要業績評価指標 (KPI) | R6実績値 | 評価 |
|------------------------------|------------------|----|-----------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|---------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|
| | | | | R6年度の取組 | 当初予算 (千円) | 実績の理由 | 目標値 | 今後の取組 |
| ①地域特性を活かした産業・経済の活性化と雇用の場の創出 | (1)宇和島産品の販路拡大 | 1 | 産業振興事業 市長公室 | 国内外における宇和島産品の販路拡大や各種フェアの実施 ○商談会の開催・出展 ○宇和島フェア等の開催(楽天市場ほか) ○企業・団体等との連携 | 18,016 30,870 | ○地元企業とのマッチング件数 大規模商談会での商談件数が増えたことによる | 996件 100件/年 | 順調に達成した 見直しなしで継続 |
| | | 2 | うわじまシティセールス戦略事業 市長公室 | シティブランド力の向上 ○地域協働事業(ANA) ○ブランドイメージ発信(百景カレンダー)/普及(イベント実施ほか)事業 ○うわじま市民ライター事業(34件投稿) ○アドバイザー設置 | 24,454 25,957 | ○市公式SNS合計フォロワー数 宇和島百景展を初開催し、宇和島百景のInstagramの大幅なフォロー増を達成。LINEの登録者数は伸び悩んだ。 | 23,192人 2.5万人 | 達成しなかった 見直しなしで継続 |
| | | 3 | 企業誘致対策事業 商工観光課 | 企業立地の促進・地元企業留置支援 ○中核企業等支援事業、企業立地奨励金、工場立地奨励金、企業競争力強化支援事業による支援 | 21,868 30,788 | ○企業の設備投資額 ○新規雇用者数 ○企業誘致件数【5年】 事業所建設のための産業用地として紹介可能な物件の掘り起こしが必要。 | 0円 0人 0件 1億円/年 3人/年 1件 | 達成しなかった 見直し(改善) |
| | (2)地域の産業強化 | 4 | 農業就業支援事業 農林課 | 新規移住就業(農業)希望者の受入・支援 ○就業フェアに計4回(東京2回、大阪2回)参加 | 2,137 5,019 | ○新規移住就業者数 フェア来場者数自体が伸びず、事業の説明機会が少なかった | 0人 3人/年 | 達成しなかった 見直しなしで継続 |
| | | 5 | 林業就業支援事業 農林課 | 新規移住就業(林業)希望者の受入・支援 ○就業フェアに計4回(東京2回、大阪3回)、森林の仕事ガイダンス(東京1回)参加 | 2,273 4,105 | ○新規移住就業者数 フェア来場者数自体が伸びず、事業の説明機会が少なかった | 1人 3人/年 | 達成しなかった 見直しなしで継続 |
| | | 6 | 漁業就業支援事業 水産課 | 新規移住就業(漁業)希望者の受入・支援 ○雇用型としてまき網業者の下1名、真珠養殖業者の下1名研修開始 | 1,842 1,832 | ○新規移住就業者数 全国的に好条件の求人が多いため、新規研修生の確保が困難 | 2人 3人/年 | 達成しなかった 見直しなしで継続 |
| | | 7 | 優良アコヤガイ作出委託事業 水産課 | 優良アコヤガイ系統の確立 ○種苗生産を実施 ○稚貝モニタリング及びPCR等検査を実施 ○へい死予測を関係者に対し注意喚起(計15回) | 4,736 5,280 | ○系統樹立【5年】 へい死に耐性のある優良アコヤガイ系統を確立するには数年を要する | 0件 2件 | 達成しなかった 見直しなしで継続 |
| | | | 青年農業経営者支援事業 農林課 | 農業機械や営農用施設の購入・整備支援 R3年度から中止 | | | | |
| | | 8 | 中小企業者等応援事業 商工観光課 | 市内中小企業者や組合等の取組支援 ○中小企業者等応援事業、買物弱者支援事業を実施。 ○創業事業者より12件の申請があった。 | 19,219 25,000 | ○新規就業者数 ○新規販路開拓件数 ○ネットショップ出店件数 事業者が希望する支援を行えるようニーズ把握に努める | 11人 17件 6件 10人/年 5件/年 | 順調に達成した さらに発展・拡充 |
| | (3)商工業者の支援及び市内就業 | 9 | 創業・就業支援事業 商工観光課 | 創業セミナーや合同就職面接会等の開催 ○全6回のセミナーに26名、延べ143名参加。 | 2,695 2,700 | ○創業者数 エネルギー等物価高騰が続き、しばらくは創業に慎重な状況 | 0人 3人/年 | 達成しなかった 見直しなしで継続 |
| | | 10 | 観光振興事業 商工観光課 | インバウンド対策も含めた戦略的な観光プロモーション活動 ○情報発信強化、産業観光ツアーの造成を通じた観光誘客促進事業を展開。 | 19,635 21,094 | 主要な観光施設等における入場者数 実績は上昇傾向。引き続き旅行者に選ばれるためのコンテンツの充実、宣伝の拡充等に取り組む。 | 14.0万人 18万人/年 | 達成しなかった 見直し(改善) |
| | | | インバウンドプラットフォーム創出事業 商工観光課 | 持続可能な観光ビジネス創出 R4年度から中止 | | | | |
| | | | | | | | | |
| ②魅力の発信による「住みたい・行きたい・帰りたい」の実現 | (1)人材の育成・確保 | 1 | 若者地元定着事業 | 若者が帰って来やすい仕組みづくりの構築 ○高校生まちづくり課事業 R5年度からホリバタ事業に統合 ○誇れるものポケットブック「ガイナ」作成事業(8校の高校生へ配布済) ○ケーブルテレビを活用した「学校自慢CM大賞」事業 ○「未来つながる宇和島」配信・サポーター事業(コンテンツの投稿、フォロー層を対象としたイベントの開催) ○若者定住奨励金(市HPや市政広報番組などで制度周知を実施 ※支給実績:83件 13,750千円) | 19,461 31,363 | ○プロジェクトの全SNSフォロワー数【5年】 | 6,790人 3,000人 | 順調に達成した さらに発展・拡充 予定通り終了 見直しなしで継続 見直し(改善) |
| | | 2 | 奨学金返済支援事業 教育総務課 | 奨学金の返済支援 ○広報誌・市HPでの制度を周知 ○20歳の集いでのチラシ配布 | 10,204 12,000 | ○奨学金返済支援の取組によるUIJターン者数 対象年齢引き下げと就労企業緩和により申請者増。 | 13人 5人/年 | 順調に達成した 見直しなしで継続 |
| | | 3 | 郷土愛育成事業 文化・スポーツ課 | 様々な体験を通じた子どもたちの郷土愛育成 ○宇和島城講座 ○写真講座 ○版画体験教室 ○青銅鏡づくり ○国安の郷手作りおもちゃ教室 | 810 1,206 | ○イベント等参加者数 同様のイベントを継続して実施したため、参加意欲が低下。自由研究講座は複数回参加する必要があったため、参加しづらかったと思われる。 | 46人 570人 (R2:210人、R3~6:90人) | 達成しなかった 見直し(改善) |
| | | 4 | 青少年市民協働センター運営事業 生涯学習課 | 青少年へのキャリア教育等 ○全利用者は前年比148%と増え、大学生の同窓会など施設利用の幅が広がっている。 ○クリエイティブカリキュラム、ライフキャリアデザイントーク、うわじま∞あいだいプロジェクト | 5,879 8,752 | ○青少年のホリバタ事業への参加者数 高校1年生からホリバタに携わってきた生徒が利用の中心となっている。利用者が友人を誘うという流れもできている。 | 824人 2,500人 (R2:300人、R3:400人、R4:500人、R5:600人、R6:700人) | 順調に達成した さらに発展・拡充 |
| | 定進(2)住移の住促進・ | 1 | 移住・定住促進事業 企画課 | 移住相談窓口によるきめ細やかなサポート等 ○移住・定住促進事業(移住フェアへ出展(10回)、情報発信、移住応援隊サポーター増員等 ※移住者数(R6:366人←R5:408人)、相談件数(R6:354件←R5:439件) ○移住定住支援金(市HP・市政広報番組などで制度周知 ※支給実績:47件 5,400千円) | 49,048 74,590 | ○移住相談窓口を通じての移住者数 コロナが落ち着いたR4以降、体験住宅の貸し出しを再開したことで、相談機会が増加し、そこから移住につながった人が増えた。 | 26人 20人/年 | 順調に達成した 見直しなしで継続 見直し(改善) |
| | | 1 | 宇和島クラブ事業 市長公室 | 外部応援団コミュニティの構築 ○宇和島クラブ通信発行(年2回) ○メールマガジン配信(14回、1,095件) ○ブロック別交流会(東京、大阪、名古屋) | 1,193 2,262 | ○新規会員数 新規会員は増えているが、高齢化により退会者も一定数いるため、全体としてやや増となっている。 | 85人 10人/年 | 順調に達成した 見直し(改善) |
| | 流入人口の創出・交 | 2 | ふるさと納税関係人口創出事業 市長公室 | 寄附者との接点づくりによる関係人口創出 ○ファンミーティングの開催 ○ダイレクトメール配信(月1回。特別号:8・11・3月) ○返礼品パンフレット制作 | 3,856 4,240 | ○ふるさと納税寄附件数(増数) 返礼品を充実させたことが大きな要因。 | 17,986件 500件/年 | 順調に達成した 見直しなしで継続 |
| | | | 【再掲】産業振興事業 【再掲】うわじまシティセールス戦略事業 【再掲】若者地元定着事業 【再掲】移住・定住促進事業 | | | | | |

| 基本目標 | 施策 | 番号 | 事業名 担当課 | 内容 | 執行額 | 重要業績評価指標 (KPI) | R6実績値 | 評価 |
|-------------------------------------|----------------------------------|----|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|---------------------------------|
| | | | | R6年度の取組 | 当初予算 | 実績の理由 | 目標値 | 今後の取組 |
| | | | | | (千円) | | | |
| ③結婚の希望をかなえ、安心して子どもを産み育てることができる環境の充実 | (1)出会いと応援 | 1 | 結婚推進事業 こども家庭課 | 相談員等によるお見合いの仲介・出会いイベントの開催等 ○婚活イベント(2回) ○市主催婚活イベント(1回) ○独身者向けスキルアップセミナー・中高生向けライフデザインセミナー開催 ○結婚支援情報アプリ・SNSアカウントでの情報発信 ○結婚支援リーフレット作成 ○民間団体向け婚活イベント補助(申請なし) ○結婚新生活支援事業開始 | 33,745 28,635 | ○MIセンター登録者数(維持) ○事業全体引き合わせ組数 ○成婚数 経済的支援として結婚新生活支援事業も開始したが、目標値達成には至らなかった。 | 392人 60組 9組 300人/年 100組/年 14組/年 | 達成しなかった 見直しなしで継続 |
| | (2)様々な角度から支援する仕組み | 1 | 絵本の読み聞かせ事業 保険健康課 | 健康相談時等の絵本の贈呈及び読み聞かせの実施 ○8か月児健康相談時に実施。(絵本贈呈者数:269名) | 515 676 | ○旧市町毎に読み聞かせを実施 旧1市3町の4箇所 で絵本を贈呈。予定通り実施できた。 | 4箇所 4箇所/年 | 順調に達成した 見直しなしで継続 |
| | | 2 | 子育て応援給付金事業 こども家庭課 | 子育て応援給付金の支給 ○満1歳・2歳児に対する支給額を拡大 ○対象保護者782人に給付金を支給(新生児 :236人、満1歳児:256人、満2歳児:290人) | 79,200 97,000 | ○出生数 出生数の減少が続いていることによる。 | 247人/年 400人/年 | 達成しなかった 見直しなしで継続 |
| | | 3 | 子育て相談窓口事業 保険健康課 | 子育て相談窓口による切れ目のない支援 ○子育てサービスの情報提供、児童館・子育て世代活動センターで出張子育て相談を実施 | 4,611 4,197 | ○相談件数 子育て中の親子が集う拠点を訪問することで、相談しやすい雰囲気づくりを築くことができた。 | 230件/年 230件/年 | 順調に達成した 見直しなしで継続 |
| | | 4 | 子ども医療費助成事業 こども家庭課 | 小中学生の医療費の全部または一部助成 ○支出総額:147,158,672円 ○助成延件数:65,685件(入院146件、通院65,539件) | 147,159 185,000 | ○保護者の経済的負担の軽減 R6.4月診療分から18歳まで助成範囲拡大 | — | ほぼ順調に達成した 見直しなしで継続 |
| | | | 特定不妊治療費助成事業 保険健康課 | 特定不妊治療費用の一部助成 R6年度から中止 | | | | |
| | | 5 | 子育て世代包括支援センター事業 保険健康課 | 相談者に寄り添った切れ目ない支援 ○電話、来所、訪問、オンラインで対応 ○リピート者もあり、相談件数が増えた | 8,837 10,034 | ○相談件数 オンライン相談が浸透してきている。 | 651件 500件/年 | 順調に達成した 見直しなしで継続 |
| | | | 児童館整備事業 こども家庭課 | 安全・安心な遊びを提供する児童館の整備 令和2年度に完了 | | | | |
| | (3)子どもたちの心身健全育成と居場所 | 1 | 公園遊具整備事業 都市公園施設改修事業 児童遊園施設改修事業 都市整備課 | 都市公園及び児童遊園の老朽化した遊具の整備 ○3箇所3基を更新済 ○9箇所18基を更新済(1箇所2基はR7.6月末までに更新) | 11,800 10,000 24,785 25,000 | ○整備(更新)数 一部、年度内の完成ができなかったが、目標以上の遊具更新数を確保できた。 | 3基 20基 10基/年 | 順調に達成した 見直しなしで継続 見直しなしで継続 |
| | | 2 | 補充学習支援事業 学校教育課 | 各学校への補充学習支援員の配置 ○小学校:個に応じた学習支援の提供など ○中学校:3年生の受験対策への活用、夏休み補充学習など | 2,486 2,535 | ○児童生徒・保護者・学校へのアンケート調査で本事業の効果があるとの回答 成果が上がっていることを実感している学校が多い。 | 100% 70% | 順調に達成した 見直しなしで継続 |
| | | 3 | 学校自主企画学習事業 学校教育課 | 各学校等の主体的な取組の実施 ○俳句作り、授業力向上、防災教育、プログラミング教育などを実施 | 2,145 3,300 | ○児童生徒・保護者・学校へのアンケート調査で本事業の効果があるとの回答 各校が工夫を凝らした発展的で体験的な活動ができている。 | 100% 70% | 順調に達成した 見直しなしで継続 |
| | | | 小中学校ICT環境整備事業 教育総務課 | 学習意欲と学力向上のための学校ICT整備 令和2年度に完了 | | | | |
| | | 4 | うわじま土曜塾運営事業 生涯学習課 | 家庭での学習が困難な児童生徒への学習支援 ○学習支援と年2回程度の体験学習(小学生 登録111人・延べ2,890人参加、中学生 登録63人・延べ1,639人参加) | 14,940 15,236 | ○児童生徒・保護者・学校へのアンケート調査で本事業の効果があるとの回答 通常の学習とのバランスで体験学習を実施。学校での評価が伸びなかった。 | 小学生85.7% 中学生89.5% 保護者97.1% 学校(小)49.5% 学校(中)62.9% 70% | ほぼ順調に達成した 見直し(改善) |
| | (1)地域連携力の強化 (2)「ま」のリアルな実現 | 1 | 宇和島版CCRC整備事業 高齢者福祉課 | 「生涯活躍のまちうわじま」の整備 ○「楽校うらしり」に木製遊具、おもちゃを整備 | 3,256 6,000 | ○移住者マッチング件数 コロナ後の移住フェア、体験住宅利用、空き家バンク見学対応の再開による。 | 26人 30人(6人/年) | 順調に達成した 見直しなしで継続 |
| | | 2 | 買物弱者支援事業 商工観光課 | 買物弱者を対象とした移動販売車両購入費への助成 ○新規:0件、継続:4件(白浜～三浦、戸島、嘉島、日振島)1日あたり20～40名の利用 | 0 2,500 | ○移動販売者件数 (新規)【5年】 ○移動販売者件数 (継続)【5年】 周知を行ったが、新規参入事業者がいなかったため。 | 0件 4件 1件 2件 | ほぼ順調に達成した 見直し(改善) |
| | | 1 | 高齢者健康マイレージ事業 高齢者福祉課 | 健康体操等の実施や介護予防事業への参加促進 ○うわじまがイや健康体操による普及啓発を実施 ○ラックポイントの導入 | 2,808 15,095 | ○介護認定率20%【5年】 介護予防事業の実施により要介護認定率の上昇を抑止できた。 | 19.8% 20% | ほぼ順調に達成した 見直しなしで継続 |
| | | 2 | 高齢者包括的介護予防事業 高齢者福祉課 | 在宅医療介護連携システムの構築 ○ヘルスケアPTIに管理栄養士を加え、血圧改善のご当地メニューの開発 ○地域交流拠点(三間、九島、浦知)で、その高血圧改善メニューの提供及びオンライン個別栄養指導 | 1,656 2,290 | ○介護認定率20%【5年】 高血圧対策を重点実施しているが、R4年度以降受診勧奨の人数割合が微減し、要介護認定率の上昇を抑止できた。 | 19.8% 20% | ほぼ順調に達成した 見直しなしで継続 |